

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Jan.2015

1

No.651



「ぺったん、ぺったん」

お正月を前に、中の沢保育所の子どもたちがもちつきに挑戦しました。「よいしょ、よいしょ」という元気な掛け声とともに、「ぺったん、ぺったん」とおいしそうな音がお遊戯室に響き渡りました。



猪苗代町長 前後 公ひろし

新年あけましておめでとうござ
います。

皆さまにおかれましては、平成
27年の新春をお健やかにお迎えの
ことと心からお慶びを申し上げます。
また、昨年中は、町政各般に
わたり深いご理解とご協力を賜り
厚く御礼を申し上げます。

昨年は、「スポーツ宣言の町」
にふさわしく、スポーツ全般にお
きまして、今までの努力が花開い
た年となりました。

3月に行われました、ソチ・パ
ラリンピックにおきまして、本町
出身の鈴木猛史選手が金メダルを
獲得し、猪苗代町民が、猪苗代町
全体が歓喜に沸きました。

さらには、皆さまのご記憶にも
新しい「ふくしま駅伝」におきま
して、長年の悲願でありました町
の部「初優勝」を飾ることができ
ました。

文化の面におきましては、3月
に、待望の猪苗代町図書歴史情報
館もオープンし、「和みいな」の
愛称で、多くの町民の皆さまにご
利用いただいております。



猪苗代町議会議長 長沼 一夫かずお

謹んで新年のごあいさつを申し
上げます。

町民の皆さまには、希望に満ち
た輝かしい新春をお迎えのことと
心よりお慶び申し上げます。

また、日頃は町政ならびに町議
会にご理解とご協力を賜り、心か
ら感謝申し上げます。

本町において、昨年は社会教育
の重要な拠点となる「猪苗代町図
書歴史情報館（和みいな）」が開
館し、観光・物産の情報発信の基
地となる多機能型「道の駅」建設
事業や子育て支援と乳幼児福祉の
拠点となる（仮称）川西こども園
建設事業など大型事業が着工とな
りました。また、本年4月には
（仮称）猪苗代町地域福祉交流セ
ンターが開館する予定であり、こ
れらの施設を活用した地域活性化
策による町政の進展に大いに期待
するところであります。

町議会といたしましても、開か
れた議会として多くの町民の方々
に議会の一端をご理解いただくた
め、昨年3月定例会から一般質問
の内容を町ホームページ上で公開

また、重点事業といたしまして、
「（仮称）川西こども園」と「道の
駅」整備事業を継続して実施して
まいります。

こども園では、未来を担う子ど
もたちが、安全安心な環境の下、
保育所・幼稚園の一元化による幼
児教育の充実を図りながら、ご家
族の皆さまが安心してこども園に
預けて働くことができるよう、交
通の便が良い猪苗代駅前を整備い
たします。

次に、「道の駅」整備事業につ
きましては、地場産品の販路の拡
大を図るとともに、雇用の場の確
保、地域活性化ならびに地域防災
の拠点となる施設として地域経済
の発展に大きく貢献できるものと
確信しております。

重点事業の執行につきましては、
引き続き、町民の皆さまのご理解
とご協力をいただきますようお願い
申し上げます。

本年も、私の政策構想でありま
す「猪苗代町の活性化と発展」「町
民の暮らしを守り、未来への希望
の持てる町づくり」という原点に

してまいりました。これからも町
民の皆さまに身近な議会を実現す
るため、農業問題、少子高齢化や
産業振興など、さまざまな町政の
課題の解決に向け、町民の皆さま
の声を十分にお聴きし、しっかりと
とした議論を重ねるとともに、町
民の皆さまの期待に応えるべく努
めてまいります。

昨年は3月のソチ・パラリン
ピックでの鈴木猛史選手の金メダ
ル獲得という明るい話題でスター
トすることができ、11月には、ふ
くしま駅伝で我が猪苗代町チーム
が町の部で見事初優勝を飾ったこ
とは、私たちにとって誠に誇らし
く、本町の関係者の皆さまのご苦
労が実を結んだものと喜んでおり
ます。本年も引き続きご活躍され
ますようご期待申し上げます。

新春に臨み、町民の皆さまのご
支援、ご協力をお願い申し上げま
すとともに、本年が皆さまにとり
まして幸せで実り多く、大いなる
飛躍の年となりますよう心よりお
祈りし、新年のごあいさつといた
します。

立ち、「6つの宣言」すなわち①
町民総参加による開かれた町政の
実現②健全でわかりやすい行財政
基盤の確立③観光と農商工業が一
体となった活気ある町づくりの推
進④町民の安全・安心な生活を守
る⑤少子高齢化対策などきめ細や
かな福祉体制⑥地域を担う豊かな
人づくりの推進とともに復旧・復
興を踏まえた施策を図りつつ町政
進展に努めてまいります所存であり
ます。

町民の皆さまには、さらに一層
のご支持とご協力を賜りますよう
お願い申し上げますとともに、本
年が皆さまにとりまして健やかで
実り多い年となりますよう心から
お祈り申し上げ、年頭のごあいさ
つとさせていただきます。



猪苗代町教育長 土屋 重憲しげのり

新年明けましておめでとうござ
います。

さて、振り返りますと、昨年は
大雪と遅い春、猛烈な夏の暑さ、
二度にわたる大型台風の接近、一
挙にやってきた秋の寒さ・突然の
降雪等々、天候の変化に振り回さ
れた1年でした。

その合間を縫うように、7月26
日（27日、第66回磐梯まつり、10
月15日は天気にも恵まれ、高校駅
伝県大会が開催され、高校生ラン
ナーのナイス・ランを堪能しまし
た。11月2日の猪苗代湖ハーフマ
ラソンは、始めは応募者の出足が
思うように伸びず心配しましたが
、最終的には2600名に届き、
天候にも恵まれ印象に残るよい大
会となりました。

11月16日のふくしま駅伝では、
町の部優勝という長年にわたる悲
願達成をなし遂げました。特筆す
べきは選手16名中7名が中学生ラ
ンナーで、全選手が見事な走りを
見せ優勝に大きく貢献しました。
また、猪苗代中特別バドミントン
部の全国大会での大活躍、長瀬小

年頭の ごあいさつ

マーチングバンドの東北大会出場
（あとわずか全国大会に届く優
秀賞を獲得）、12月に全国各地か
ら参加者を迎え開催した東中学校
（文部科学省・県教育委員会の英
語教育指定校）でのオール・イン
グリッシュによる大変ハイレベル
な授業公開等々、子どもたちが多
彩な活躍を見せてくれました。

今年も、各小中学校、教育委員
会3課（教育総務課、こども課、
生涯学習課）一丸となって、将来
を託す子どもたち一人ひとりの未
来の可能性のため頑張っていく考
えであります。

具体的には、「志高くしんぼう強
く猪苗代の未来を拓く人材の育成
を目指して」を経営スローガンと
して、「生きる力」の基礎を培う教
育活動の実践・支援の大目標の下、
①「確かな学力」を育む授業作り、
②「健やかな体」をつくる教育活
動の推進などの重点目標を分野ご
とに設定し、教育課程の展開を
図っていく所存であります。変わ
らぬご指導・ご鞭撻のほどお願い
申し上げます。

Contents — 【目次】

- 02 年頭のごあいさつ
- 04 母から子への手紙コンテスト
- 06 ハーイ、きりりさん Special
- 08 申告相談会
- 10 まちのわだい
- 12 笑顔でこんにちは／スクールトピックス ほか
- 14 平成 27 年度児童・園児募集
- 16 いなわしろタウンページ
- 18 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

【今月の表紙】



お友達や先生の応援を受けながらもちをつくのは、さくらA組の佐藤大護くん和小椋絵莉奈ちゃん。みんなの大きな掛け声に後押しされて、きねの重たさを忘れたかのような笑顔です。

有料広告募集中

町は、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひご活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。

総務課 秘書広報係 ☎(62) 2111

「母から子への手紙」コンテスト

第13回「母から子への手紙コンテスト」の表彰式は12月6日、学びいなで行われ、大賞を受賞した渋谷江津子さん(青森県)らに表彰状や記念品などが贈られました。このコンテストは、本町出身の医学者、野口英世博士の母シカが、渡米中の野口博士に宛てて書いた手紙にちなみ、母と子の絆を感じてもらおうと、平成14年から実施しています。

10月18日に行われた一次選考会では、町内のお母さん63人が、国内外から寄せられた1465点の中から51作品を選出。11月4、5の両日開かれた最終選考会では、芥川賞作家で福聚寺住職の玄侑宗久さん、エッセイストの大石邦子さん、春日居郷土館・小川正子記念館名誉館長の末利光さん、一次選考委員代表の小林光子さんの4人が厳正に審査し、大賞、準大賞、日本郵便賞各1点、優秀賞7点、佳作41点の入賞作品を決定しました。本町からは、福地優子さん(志津)が優秀賞、石戸谷友希さん(金曲)が佳作を受賞しました。

大賞 渋谷江津子さん(青森県)

六人の子育て真っ最中の娘へ 母からの手紙
一颯 孔明 泰成 みなみ 真心 明生 みんな元気にしてますか。六年生を頭に下は二歳。看護師をしながら、食べさせ、着させ、弁当をつくり、みんなの話を聞いてやり、目が回る毎日でしょうね。
私は、四人目を妊娠した頃から、「え、また？無理よ」と否定的で、それでもあなたは、「三人目からは一人増えても二人増えてもたいしてかわらないから」と、まるで、子猫を生むような気軽さで、六人の子の親になったのでした。
六人目のとき、私は喜びより心配がさきで「なにを考えてんだか」と言い、その時、あなたが返した言葉は「じいも、ばあも、私達だっていずれは死ぬのよ。その時兄弟がいっぱいだと、どんな世の中でも助け合っていけるじゃない」でした。私はあなたに第一人しか作ってやれませんでした。それも親の都合だけで、子どものことは少しも頭がありませんでした。今さらですが、ごめんなさい。私たちも精一杯応援します。頑張ってね。

優秀賞 福地優子さん(志津)



選考委員を務めていたので、入賞して複雑な気持ちもあります。が、十三日市のことを皆さんに知ってもらえてうれしいです。

哲哉さん、元気ですか。今日は初市。今年は穏やかな空でした。通りは、例年のように着ぶくれた人達が行き交い、赤・紺・黄色の露天の幕。そして、山盛りの起き上がり小法師。見たことあるよね。親指大で滴型の小さな張り子。朱色の着物に、胡粉の白い顔。細筆書きの目と口は、一つ一つ表情があるんだよ。その鮮やかな朱色が雪国のお正月の色。一年の無病息災繁栄を願って、家族の人数より一つ多く小法師を買うの知ってたかい。
眺めてたら、隣で買い求めるお母さんの声。「これ、起つき上がり小法師くんつえ。」「はあい。いくつやっぺし。」「四つ。いや、五つだ。」息子の嫁さんの分も入れて。早く嫁様に来て貰わなんねがら。」
明るい笑い声とやりとり、思わず頷いて。そうだよね。それで私も、起き上がり小法師をもう一つ、哲哉さんのお嫁さんになってくれる人の分。一番にひょいと起き上がって愛嬌のある小法師さんをね。今度はいつ来るの。

佳作 石戸谷友希さん(金曲)



忙しさに追われる日々の中で、娘のことを考えて言葉に残すいい機会だと思い、今回初めて応募しました。

「いたいの、いたいの、あむあむあむあむーママ、いたいの、いたいの、いたいの、あむあむあむあむーママ、のまあるいあなたの瞳。コッソン！とぶつかった私とあなたのおでこ。赤くなったおでこに涙が今にも落ちそうなの。もみじの手で私のおでこを撫でながら私の痛みを食べてくれるあなた。
あなたを生んだときママはあなたと約束したの。その小さな手を強く握ってくれる人を見つけるまでママにあなたを守らせてください、と。
今、私の膝に体を預け小さな寝息をたてるあなた。そんなあなたも大きくなるにつれてママの知らない所で泣くようになるでしょうね。膝を抱き唇を噛んで涙すら流せない夜も来るでしょう。ママが食べてあげられない痛みにも出会うでしょう。
それでもあなたは大丈夫。誰かの痛みを食べようとするとあなたなら強く優しく生きていける。沢山のひと出会い、広い世界で生きなさい。大事な人を大事にしなさい。誰かの痛みに寄り添える人間になりなさい。

「母から子への手紙コンテスト」入賞作品集 好評発売中

第7、8回・第9、10回・第11、12回コンテストの作品集を販売しています(各500円)。購入を希望する人は、学びいなでお求めください。

町総務課 実行委員会(学びいな内) ☎(72) 0180





(C) allsports.jp



◀全日本ジュニア新体操選手権で4位入賞した団体の演技

▶揃って入賞を果たした華舞翔の中学3年生トリオ。中央が吉田さん。将来、この3人が日本を沸かせる日が来るかもしれません



◀全日本ジュニア新体操選手権でのロープの演技。この種目を含め3種目でノーミスの演技を披露。抜群の安定感で見事に初優勝を飾りました

なる人は多いといいます。
吉田さんが新体操と出会ったのは5歳の時。カメリーナで開かれた体操教室に参加し、その時に講師を務めた同倶楽部男子監督の山田智史さんに誘われたのがきっかけでした。
「試しに練習を見に行ったら、すっかり新体操の魅力にはまったようです」と母の裕子さん。すぐに入部を決め、それ以降

は両親の送迎で喜多方市や会津若松市に通い、練習に励む毎日。「今までに一度も練習に行きたくないと言ったことはありません。土、日も練習があるので、家族で旅行に行ったことはほとんどないですね。遠征が旅行代わり。と言っても、観光する時間は全くありませんけどね」と体育館の片隅で練習を見守る父、博之さんは笑います。

「これからもっと活躍して、新体操をメジャーな競技にしたい」

大きな夢に向かって

さらなる高みを目指すため、親元を離れて新体操に取り組む決意をした吉田さん。インターハイなどの全国大会で毎回上位に入る新体操の名門、青森山田高校への進学を目指し、中学生最後の大会を終えた現在も、毎日練習に通っています。
「これからもっと活躍して、新体操を世界に広めていきたい。オリンピックで行われるような、メジャーな競技にしたいです」。夢を語るその瞳は、ひとときわ輝いていました。

身近なライバルと切磋琢磨

「うちにエースはいません。強いて言えば3人がエース。和真のほかにも中学3年生が2人いますが、誰が勝ってもおかしくない。今回、和真が勝ったのは3人の中で一番ミスが少なかったということですよ」と山田監督。その3人が揃って全日本ジュニア選手権に出場し、それぞれ優勝、準優勝、8位入賞。同倶楽部の高い指導力に加え、身近にいるライバルと互いに切磋琢磨しながら、日本一を獲れるほどの技術と精神力を身に付けてきました。

念願の全国優勝

第32回全日本ジュニア新体操選手権大会は10月24日から26日までの3日間、東京の国立代々木競技場第一体育館で開かれ、猪苗代中3年の吉田和真さんが初優勝を飾りました。

男子個人には地方予選を勝ち抜いた42人が出場。吉田さんは4種目のうちスティック、リング、ロープの3種目で優勝、クラブで2位となり、総合優勝の栄冠を手に入れました。

吉田さんは弟の祥真さん（猪苗代中2年）らと共に、所属する華舞翔新体操倶楽部（山田志津子代表）のメンバーとして団体戦にも出場し、4位に入賞しました。

10月30日、宇南山忠明校長と

共に町役場へ報告に訪れた吉田さんは「今まで10年間やってきて、やっと優勝できた。これも両親や学校の協力のおかげ」と感謝を述べました。前後公町長は「優勝は長年にわたる努力のたまものであり、町民の誇り」と活躍をたたえました。

新体操との出会い

新体操の種目は、男女別に分かれています。女子は柔軟性が高い華麗な演技が特徴であるのに対し、男子は美しさと力強さを併せ持つのが大きな特徴です。男子新体操の代名詞ともいえるタンブリング（バック転や宙返りなどの転回技）のスピードとダイナミックさは圧巻で、一度見ればその魅力のとりこに

ハーイ、きらりさん Special

吉田和真さん

全日本ジュニア新体操選手権大会で優勝
5歳の時に初めて見た、美しく力強い演技
その魅力に引き込まれ、スティックに
新体操にのめり込む 15 歳

Profile よしだ・かずま

猪苗代中3年。華舞翔新体操倶楽部（喜多方市）所属。5歳から新体操をはじめ。小学5年生の時、中学生までで争う全日本ジュニア新体操選手権大会の東北地区予選で優勝、全国大会出場を果たし、一躍脚光を浴びる。中学1、2年時にも全国大会に出場。ミスに泣き、今まで思うような結果が出せなかったが、4度目の挑戦で念願の初優勝を果たした



2月12日(木)から始まります。

申告相談会

申告の準備はお早めに

◎住民税・国民健康保険税の申告が必要な人

1. 今年の1月1日現在で町内に住所があり、所得税の確定申告をしていない人
2. 給与所得者か年金受給者で年末調整を済ませたが、昨年中に給与・年金以外の所得があった人
3. 申告により諸控除を受けようとする人
4. 公的年金等を受給している人で、以下に該当する人
「公的年金等の源泉徴収票」に記載されている控除以外の各種控除(医療費控除・生命保険料控除など)の適用を受ける人、または、公的年金等のほかに給与所得や事業所得などがある人
5. 所得がまっただけでなかった人でも、次のア～オに該当

する人は住民税だけの申告が必要です。

※申告をしないままですと、適正な軽減措置や給付などを受けられなくなりま

すので忘れずに申告してください。

ア. 親や子どもの税制(申告)上の「扶養控除」の対象になっていない人

イ. 国民年金に加入している人

保険料の免除など

ウ. 国民健康保険・介護保険に加入している人

国民健康保険税、介護保険料の世帯平等割額と被保険者均等割の軽減措置や高額療養(医)養費、サービス費などの適正な給付(所得に応じた限度額・負担区分など)

申告相談会の日程および対象地区割りについては、1月中旬に一覧表を発送しますので、そちらでご確認ください。

エ. 各種給付・手当などを受給している人

児童手当、児童扶養手当、ひとり親家庭医療費助成、特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当、重度心身障害者医療費助成、補装具費支給、自立支援医療、乳幼児及び児童医療費助成、奨学金給付など

オ. 町営住宅、こども園、保育所、幼稚園など町の施設を利用している人

◎所得税の確定申告が必要な人

26年中に事業をしていた人、不動産所得、譲渡所得があった人で、その年中の所得金額が基礎控除などの所得控除を超える場合や給与所得の年末調整が済んでいない人。昨年

中途退職した人

◎申告の必要がない人

1. 税務署で確定申告をする人
2. 給与所得者で、年末調整をした人
3. 26年中の公的年金収入金額が4百万円以下で、「公的年金等の源泉徴収票」で受けるべき全ての控除が適用になっている人で、かつ、その他の所得がない人

◎申告相談に必要なもの(税務署で申告する場合も必要です)

1. 所得関係

- ① 農業所得者
- ・ 収支内訳書、収支計算書などの収支の分かるもの
- ② 事業所得者(農業を除く)
- ・ 収支内訳書、収支計算書などの販売と仕入れが分かるもの
- ・ 経費明細書、領収書など
- ・ 給与、賃金支払明細書

※右記の書類を持参しない場合は、**申告書が作成できませんので必ず持参してください。**

③ 給与所得者と公的年金受

給者
・ 源泉徴収票または賃金受給明細書

※確定申告には必ず源泉徴収票が必要です。

- ④ 譲渡所得者
- ・ 収用、買取などの証明書および売買契約書
- ・ 譲渡費用の経費明細書、領収書
- ⑤ 不動産所得者
- ・ 土地、家屋の賃貸借契約書、または賃貸料の分かる書類
- ・ 土地改良区などへの負担金などの領収書
- ・ 固定資産税の課税明細書

2. 控除関係

- ① 社会保険料控除
- ・ 各種年金保険料支払証明書、健康保険料領収書など
- ② 生命保険料控除
- ・ 一般生命保険、介護医療保険、個人年金支払証明書
- ※生命保険料控除に関する税制改正により、24年1月1日以降に締結した契約分で、介護医療保険料控除が新たに設けられました。
- ③ 地震保険料控除
- ・ 旧長期損害保険料控除・地震保険料控除証明書

※確定申告には支払証明書・控除証明書の添付が必要です。

④ 障害者控除
・ 障害者手帳、戦傷病者手帳、介護保険『障害者控除対象者認定書』

※介護保険の要介護認定を受けている人は、役場保健福祉課高齢者福祉係から『障害者控除対象者認定書』の交付を受けて、税の申告の際に提示してください。

⑤ 医療費控除
・ 医療費計算書、医療機関などの領収書

医療費控除を受けたい人は、あらかじめ世帯員ごとの医療費の計と、補てんされた金額(高額療養費や生命保険などからの給付金など)の合計額を計算しておいてください。

※1月26日(月)以降、税務課窓口に計算書付きの専用封筒を用意しますので利用してください。

⑥ 寄付金控除

国や地方公共団体(県や市町村など)への義援金や寄付金などは、寄付金控除を受けられる場合があります。

・ 義援金や寄付金などの受領書

⑦ 雑損控除

生活用資産および業務用資産について、災害、盗難または横領によって損害を受けた場合は、損害金額に基づき計算した金額を所得から控除することができます。

- ・ 被害を受けた資産、取得時期、取得価格の分かるもの(建物の請負契約書など)
- ・ 被害を受けた資産の修繕費、取り壊し費用、除去費用などの分かるもの(領収書など)
- ・ 被害を受けた資産について受け取る保険金などの金額が分かるもの(支払通知書など)
- ・ り災証明書など(コピー可)

※損害の内容によっては、税務署での申告をお願いします。あらかじめご了承願います。

3. その他持参するもの

① 印鑑

② 預金通帳など

お願い

申告期間中は、各会場に職員が出向き、台帳などを持ち出します。指定会場以外の場所での申告相談は受け付けられません。また、相談会場は大変混雑し、待ち時間でご迷惑をお掛けすることがあります。なお、今後も対象地区の方を最優先としますのであらかじめご了承ください。

※税制改正に伴うお知らせ

26年1月から、個人で事業や不動産貸付などを行う全ての人に記帳と帳簿書類の保存が義務付けられましたので、必ず記帳してください。

▼住民税に関する問い合わせ先

税務課 賦課係
☎(62) 2113

▼所得税に関する問い合わせ先

会津若松税務署
☎(27) 4311

確定申告は、 e-TAX (国税電子申告・納税システム) が便利です

【e-Tax (国税電子申告・納税システム)】

「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、税務署に出向くことなく申告書が作成できます。画面の案内に従い、収入金額や各種控除の金額を入力するだけで、税額を計算することができます。

●e-Taxを利用すると、こんなメリットがあります。

- ・ 添付書類の提出省略
- ・ 所得税の還付金がスピーディー
- ・ 書面と比べて郵送料が不要

※e-Taxをご利用になる場合は、電子証明書を取得して、ICカードリーダ・ライタを購入するなど事前準備が必要です。



【郵送提出】

「確定申告書等作成コーナー」を利用して作成した申告書を印刷して、郵送などで提出する書面提出の方法もあります。
・ 印刷した申告書と添付書類を一緒に郵送などで提出

【会津若松税務署の申告書作成会場で申告書を作成】

- 開設期間 平成 27 年 2 月 2 日(月)～3 月 16 日(月)
※土・日・祝日は除く。
- 開設時間 午前 9 時 30 分～午後 4 時
- 開設場所 会津アピオ内 アピオスペース

※会津若松税務署庁舎内には、申告書作成会場は設置していません。



写真上_ずらりと並んだスイーツを選ぶ来場者たち。どれもおいそいで目移りします

写真右_「全部おいしい」と満面の笑みでスイーツを口に運ぶ渡辺さん(左)と加藤さん。会場内は、おいしいスイーツを食べて幸せそうな笑顔であふれていました



絶品スイーツを食べ比べ

第2回猪苗代スイーツフェスタ

猪苗代菓子組合などによる第2回猪苗代スイーツフェスタは12月6日、レイクサイド磐光で開かれ、来場者が町内10店舗の絶品スイーツを堪能しました。

参加店のスイーツを1店につき1個、合計10個選ぶ方式で、開始時間を迎えると来場者たちが長い列を作り、和菓子、洋菓子やパンなど、ずらりと並ぶスイーツをあこれ迷いながら楽しそうにトレーにのせていました。

当日は、クッキーアート、いちご大福作り体験、あめ細工の実演やピアノとバイオリンのデュオ「Ciel」の生演奏なども行われ、来場者たちが多彩なイベントを満喫しました。

昨年に続き、ことしも大好評で、前売り券300枚は完売。いわき市から訪れた渡辺友里子さんと加藤博子さんは「いろいろなお店のものを食べられるので、お店を知るきっかけにもなっている。座ってゆっくり食べられて、持って帰れるのも魅力。また来たいです」と笑顔で話しました。



章記を受けるホテルリステル猪苗代の小瀬真男総支配人(左)

長年にわたる献血協力に感謝

町内各事業所に日赤金色・銀色有功章を伝達

長年にわたり献血に貢献した町内事業所への日本赤十字社金色・銀色有功章の伝達式は12月11日、各事業所で行われ、県赤十字血液センター会津出張所の一ノ渡俊也所長が各事業所の代表に章記などを手渡しました。受章団体は下記のとおりです。

▶金色有功章(献血活動継続おおむね20年以上) ホテルリステル猪苗代、グランドサンピア猪苗代リゾートホテル、猪苗代町役場▶銀色有功章(同15年以上) 猪苗代警察署



25人の運転手を代表し、雇用通知を受ける古川さん

冬への備えは万全です

町道路除雪臨時運転手に雇用通知

町の道路除雪臨時運転手の雇用通知交付式は12月3日、町役場で行われました。大川原久夫副町長が除雪班長の古川文和さんに雇用通知を手渡し、「昼夜を問わない仕事で大変ですが、町民の安心、安全な生活の確保のため、健康に気を付けて勤務にあたってください」とあいさつしました。

町民の皆さんには早朝から騒音などでご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



林執行役員に請求書を手渡す前後町長(右)

東京電力に約3000万円請求

福島第一原発事故による損害賠償として

町は12月3日、東京電力福島第一原発事故による損害賠償として約3000万円を東京電力に請求しました。請求の対象期間は事故発生日から26年3月末までで、主な内容は風評被害対策事業費約2370万円、平成25年度入湯税減収分約200万円などです。前後公町長が、町役場を訪れた同社福島復興本社の林孝之執行役員復興推進室長に請求書を手渡しました。同社への損害賠償請求は、昨年11月に請求した平成24年度分に次いで3度目です。

盤上で繰り広げられる熱戦

学びいなで町民親善囲碁将棋大会を開催

第61回町民親善囲碁将棋大会は11月23日、学びいなで開かれ、20人が参加して囲碁や将棋の腕を競い合いました。各部門の入賞者は次のとおりです(敬称略)。

▶囲碁の部一般A：①鈴木英明 ②渡嘉敷唯慶 ③赤羽清一

▶囲碁の部一般B：①羽入敬 ②吉田雅史 ③斉藤昭男

▶将棋の部一般A：①五十嵐信春 ②小澤孝雄 ③渡部秀寿

▶将棋の部小学生クラス：①鈴木宏晃 ②鈴木湖也 ③笠間隆之介



真剣な表情で勝負に挑む参加者たち



大川原久夫副町長(右)から表彰状を受ける小栗さん

小栗スミさんに最優秀賞

26年度町高齢者作品展表彰式

町高齢者作品展表彰式は11月28日、町役場で行われ、受賞者に賞状や記念品が贈られました。作品展は「学びいな秋祭り」に合わせて実施。今年は手芸作品など60点が寄せられました。最優秀賞と優秀賞を受賞した皆さんは次のとおりです(敬称略)。

最優秀賞 小栗スミ／優秀賞(日赤県支部長賞) 高野幸子／(町議会議長賞) 増子ミノ／(町社会福祉協議会長賞) 近藤美千代／(県老人クラブ連合会長賞) 渡部征子／(町老人クラブ連合会長賞) 涌井清江

大勢のお客さんが新そばを堪能

第13回見祢結乃村新そば祭り

11月、町内の各地区で新そば祭りが開催されました。このうち、第13回見祢結乃村新そば祭りは11月30日、同地区の「農家レストラン結」で開かれ、訪れた大勢のお客さんが新そばを堪能しました。同地区では、農事組合法人「結乃村農楽団」を発足、昨年12月にレストランを開店しました。郡山市から訪れた鈴木清信さんは「コミュニティの理想的な形。地区単位でここまでできるのはすごいこと。そばもとてもおいしかった」と話しました。



会場内は満員御礼。外には行列もできました

一生懸命な姿に大きな拍手

11月から12月にかけて、町内の各保育所、幼稚園やこども園で保育発表会が開かれました。

このうち猪苗代保育所と中の沢保育所の発表会は12月6日、各保育所で開かれ、児童たちが日ごろの練習の成果を披露しました。踊りや劇に取り組む子どもたちの一生懸命な姿に、会場を埋めつくした保護者から大きな拍手や歓声が送られました。



1

1_ 中の沢保育所たんぽぽ組の「ねこときどきらいおん」。かわいらしい姿に黄色い声飛びました 2_ 猪苗代保育所さくら組の「One Night Carnival」 3_ 猪苗代保育所うめ組の「レット・イット・ゴー」。気分はすっかりヒロインです



2



3



大好きなパパとママの間でどきげんな歩睦くん

「素直にのびのびと、元気に育ち、たくさんの友達に囲まれて人生を歩んでほしい」。パパとママは、そう願っています。

小林 歩睦 くん

平成26年3月生まれ

～釜井

竜也さん・幸恵さん夫婦の長男

ここ1、2カ月で急成長中の歩睦くん。「つかまり立ちもできるようになり、表情も豊かになってきました」とママの幸恵さんは話します。

その隣では、歩睦くんが「ウー、ウー」と元気な声を上げます。

6人家族の小林さん一家。おじいちゃん、おばあちゃん、ひいおじいちゃんも歩睦くんのが大好きで、とてもかわいがってくれるのだとか。

「特におばあちゃん」と波長が合うみたいで、『ウー！ウー！』『はい！はい！』と掛け合いをしていたり、2人で大爆笑したりしています」と幸恵さんは笑います。

「歩睦がいるだけで家の中が明るくなります」とパパの竜也さん。

周りの人みんなをあたたく、楽しい気持ちにさせる太陽のような存在、それが歩睦くんです。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。

☎(62)2111

町商工会青年部がスポ少にボール贈呈



ウォーキングイベントで白津駅の改札を通る長瀬スポ少ミニバスケットボール部の部員たち（10月5日）



ボールの贈呈を受けた千里スポ少サッカー部の部員たち。左から2人目が佐藤実行委員長。右が吉野貴之青年部長

町商工会青年部はこのほど、千里スポーツ少年団と長瀬スポーツ少年団にそれぞれサッカーボール2個、バスケットボール2個を贈りました。これは、10月5日に開かれたウォーキングイベント「懐かしの沼尻軽便鉄道を訪ねて」への参加のお礼として贈呈したものです。

このイベントは、同部などで作る実行委員会の主催。子どもたちにも軽便鉄道の歴史を知ってもらおうと、町内の各スポーツ少年団に参加を呼び掛けたところ、千里スポ少サッカー部から約20人、長瀬スポ少ミニバスケットボール部から7人が参加しました。

千里スポ少のボール贈呈式は12月12日、千里小体育館で行われ、佐藤史郷実行委員長が佐藤陸斗主将（6年）らにボールを手渡しました。

イベントに参加した鈴木汐李副主将（6年）と小松琉花さん（同）は「長い道のりだったけど、スポ少のみんなと一緒に歩いて楽しかった。また参加したいです」と話しました。



▶町長のいすに座る児童。みんなうれしそうに座っていました



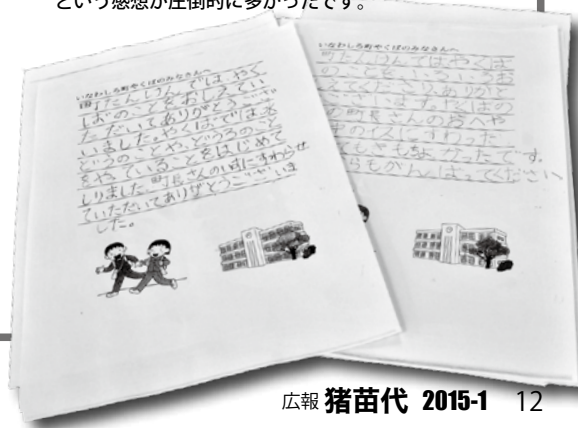
▶「質問はありますか」と職員がたずねると、みんな積極的に手を挙げて質問し、熱心にメモを取っていました

猪苗代小児童が町役場を見学

猪苗代小学校の2年生は11月21日、生活科の学習で町役場の見学に訪れ、町の仕事について理解を深めました。

担任の先生と一緒に50人の児童が役場を訪問。職員の案内で庁舎内を回り、各課の仕事内容などについて学びました。

▼後日、子どもたち全員からお礼の手紙が届きました。「町長のいすや議長席に座れてうれしかった」という感想が圧倒的に多かったです。



町では、平成27年度のさくらこども園・町立幼稚園・町立保育所の入園・入所希望児を募集します。

平成27年4月から、国の「子ども・子育て支援新制度」が始まります。新制度のスタートに伴い、施設の利用には保育の必要性の認定(支給認定)が必要になります。

支給認定申請書を提出し、認定(1号・2号・3号認定)を受けてからの利用となります。

【認定区分】

区 分	年 齢	要 件	利 用 先
1号認定	満3歳以上	幼児教育(午前8時30分～午後2時)を希望する場合	各幼稚園 さくらこども園
2号認定	満3歳以上	幼児教育および「保育の必要性」があり、保育を希望する場合	中の沢保育所 さくらこども園
3号認定	満3歳未満	「保育の必要性」があり、保育を希望する場合	猪苗代保育所 中の沢保育所 さくらこども園

さくらこども園

さくらこども園は、幼稚園と保育所の良いところを生かしながら、両方の役割を果たし、教育と保育を一体的に行う幼保連携型の施設です。

●**入園対象者** 町内に住所がある0歳児～5歳児(年齢の起算は平成27年4月1日現在での満年齢)
※さくらこども園に入園を希望する人は、支給認定(1号・2号・3号認定)が必要になります。

●募集園児数

- ・0歳児(生後6カ月以上) 6人・1歳児 12人
- ・2歳児 12人・3歳児～5歳児 各30人

●**保育料** 子どもの年齢と保育時間、保護者の市町村民税の額により決定

●開園日

- ①0歳児～2歳児(3号認定) 月曜日～土曜日、第2・第4日曜日
- ②3歳児～5歳児(1号認定：教育標準時間利用) 月曜日～金曜日
- ③3歳児～5歳児(2号認定：保育を必要とする長時間利用) 月曜日～土曜日、第2・第4日曜日

●保育時間

- ①0歳児～2歳児(3号認定) 保育所と同じ
- ②3歳児～5歳児(1号認定) 幼稚園と同じ
- ③3歳児～5歳児(2号認定) 保育所と同じ

●休園日

- ①0歳児～2歳児(3号認定) 日曜日(第2・第4日曜日を除く)、祝日、年末年始
- ②3歳児～5歳児(1号認定) 土曜日、日曜日、祝日、春季・夏季・冬季休園日、年末年始および学年末休園日



③3歳児～5歳児(2号認定)

日曜日(第2・第4日曜日除く)、祝日、年末年始
※①～③に定める他、必要に応じて臨時休園することがあります。

●給食

給食があります。3歳以上児の給食費については、新制度で徴収方法が変わります。

●申し込みに必要な書類

- ①支給認定申請書(さくらこども園で配布)
- ②こども園入園申込書
- ③父母の在職証明書(2・3号認定のみ)
- ④入園調査票(2・3号認定のみ)
- ⑤平成26年1月1日現在で、本町に住所のない人は市町村民税所得課税証明書
- 受付期間** 平成27年1月5日(月)～30日(金)
- 申し込みの方法**

申込用紙に必要事項を記入の上、必要書類を添付しこども園に申し込んでください。
※定員超えなどで希望に添えない場合があります。第2、第3希望の保育所も記入してください。

町立幼稚園

●入園対象者

町内に住所がある満3歳児・4歳児・5歳児
・3歳児(平成23年4月2日～24年4月1日生まれ)
・4歳児(平成22年4月2日～23年4月1日生まれ)
・5歳児(平成21年4月2日～22年4月1日生まれ)
※幼稚園に入園を希望する人は、支給認定(1号認定)が必要になります。

●募集園児数

- ・猪苗代幼稚園 140人
- ・千里幼稚園 105人
- ・翁島幼稚園、吾妻幼稚園各70人

●**保育料**(新制度で利用料が応能負担に変更されます)
保護者の市町村民税の額により決定

●開園日 月曜日～金曜日

●保育時間 午前8時30分～午後2時

●休園日

土曜日、日曜日、祝日、春季・夏季・冬季休園日、年末年始および学年末休園日
※その他必要に応じて臨時休園することがあります。

●3歳児保育について

猪苗代幼稚園・千里幼稚園で3歳児専用の保育室を設けて行います。遠隔地居住により地元幼稚園で受け入れる場合もあります。

●預かり保育について

平成27年度の預かり保育を猪苗代幼稚園と千里幼稚園で実施します。希望する人は、預かり保育申込書に必要事項を記入の上、申し込んでください。通常保育料の他に預かり保育料(料金別途)がかかります。

【実施日】

- ①通常の保育が行われている日(月曜日～金曜日)
- ・早朝 午前7時30分～午前8時30分
- ・通常の教育時間後 午後2時～午後6時
- ②土曜日、春季休園日、夏季休園日、冬季休園日および学年末休園日 午前7時30分～午後6時

●申し込みに必要な書類

- ①支給認定申請書(各園・こども課で配布)
- ②幼稚園入園願書
- ③平成26年1月1日現在で、町内に住所のない人は市町村民税所得課税証明書

●受付期間 平成27年1月5日(月)～30日(金)

●申し込みの方法

申込用紙に必要事項を記入の上、必要書類を添付し希望する幼稚園に申し込んでください。



町立保育所



●入所対象者

町内に住所があり、保護者が仕事などの理由で、日中家庭で保育ができない子どもを保育します。
※保育所に入所を希望する人は、支給認定(2号・3号認定)が必要になります。

●**募集児童数**(年齢の起算は平成27年4月1日現在での満年齢)

- ・猪苗代保育所 57人(0歳児～2歳児のみ)
※0歳児は生後6カ月以上
- ・中の沢保育所 35人(0歳児～5歳児)
※0歳児は生後6カ月以上

●**保育料** 子どもの年齢と保育時間、保護者の市町村民税の額により決定

●開所日 日曜日・祝日・年末年始を除く日

●**保育時間** 午前8時30分～午後5時15分
※通常時間での送迎が困難な場合は、午前7時30分～午後6時00分

●休所日 日曜日、祝日、年末年始

※その他必要に応じて臨時休所することがあります。

●給食

- 2号認定の場合：副食とおやつ
- 3号認定の場合：完全給食

●申し込みに必要な書類

- ①支給認定申請書(各所・こども課で配布)
- ②保育所入所申込書
- ③父母の在職証明書
- ④入所調査票
- ⑤平成26年1月1日現在で、町内に住所のない人は市町村民税所得課税証明書

●受付期間 平成27年1月5日(月)～30日(金)

●申し込みの方法

申込用紙に必要事項を記入の上、必要書類を添付し希望する保育所へ申し込んでください。
※定員超えなどで、希望する保育所へ入所できない場合があります。第2、第3希望の保育所、こども園も記入してください。

募集

平成27年度放課後児童クラブ登録児童

放課後の生活支援や学校長期休業中の余暇支援を集団で行う児童保育（児童クラブ）の来年度の登録児童を募集します。

▼対象児童

①町内小学校に在籍する1年生から6年生の児童

②留守家庭の児童

▼開設場所・定員

左表のとおり

児童クラブ名	開設場所	定員
猪苗代児童クラブ	猪苗代小学校敷地内	80人程度
翁島児童クラブ	翁島地区コミュニティセンター	40人程度
千里児童クラブ	千里地区コミュニティセンター	40人程度
緑児童クラブ	月輪地区コミュニティセンター	40人程度
長瀬児童クラブ	旧長瀬連絡所	40人程度
吾妻児童クラブ	吾妻小学校内いこいのスペース	40人程度

高齢者肺炎球菌の予防接種はお済みですか？

▼対象者

今年度は次の生年月日の人で今まで一度も接種を受けたことのない人が助成の対象です。

年齢	生年月日
101歳以上	大正3年4月1日以前
100歳	大正3年4月2日～ 大正4年4月1日
95歳	大正8年4月2日～ 大正9年4月1日
90歳	大正13年4月2日～ 大正14年4月1日
85歳	昭和4年4月2日～ 昭和5年4月1日
80歳	昭和9年4月2日～ 昭和10年4月1日
75歳	昭和14年4月2日～ 昭和15年4月1日
70歳	昭和19年4月2日～ 昭和20年4月1日
65歳	昭和24年4月2日～ 昭和25年4月1日

▼料金 無料

▼助成期間 27年3月31日まで

▼予診票

町内の医療機関においてあります。町外の医療機関で接種を希望する人は保健福祉課窓口にお越しください。

▼その他

助成を受けられるのは1人1回です。今回接種を受けた人は、今後助成を受けられません。

▼開設時間

①月曜から金曜の平日
放課後～午後6時

②土曜日、学校長期休業中など
午前8時～午後6時

▼支援内容

生活や余暇の支援

▼経費

①負担金 月額2千円
（減免規定があります）

②その他

教材費 月額1千円

傷害保険料 月額1千円程度

おやつ代 実費分

▼受付期間

平成27年1月5日（月）～
1月30日（金）

▼申し込み方法

保護者の希望による登録制です。利用申請書により、各児童クラブまたは保健福祉課へ申し込んでください。

負担金は、利用申請者の指定する口座からの引き落としとなります。初めて登録する人は、取引金融機関（銀行、JA、郵便局）に口座振替依頼書を提出してください。

利用申請書および口座振替依頼書は、各児童クラブ、保健福祉課、各保育所、各幼稚園、こども園に備え付けてあります。

▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係

☎（62）2115

▼問い合わせ先
保健福祉課 健康づくり係
☎（62）2115

新年あいさつ交歓会を1月5日に開催します

年頭にあたり、さらなる町政進展を誓うため「新年あいさつ交歓会」を開催します（どなたでも参加できます）。

▼開催日時

1月5日（月）
午前11時

▼開催場所

町役場3階 正庁

▼会費

500円

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎（62）2111

相談

行政相談委員に相談してみませんか

行政相談委員が役所や特殊法人の仕事についての相談に応じ、その解決のお手伝いをします。定例相談は毎月1回、第3水曜日に開催しています。お気軽にご相談ください。

▼行政相談委員

宮澤 重正さん（下館）

☎（66）3995



猪苗代児童クラブと隣接する「猪苗代第2児童クラブ」が開所しました。子どもたちが放課後の時間をよりゆったりと、楽しく過ごせるようになりました。

平成27年度放課後児童クラブ指導員

平成27年度の児童クラブ指導員を募集します。

▼募集人員

指導員 23人（予定）

補助指導員 若干名（補助指導員は、指導員が休暇を取る場合の代替として勤務します）

※どちらも町嘱託職員です。

▼資格要件

心身ともに健康で、平成28年3月31日現在で65歳以下の次のいずれかに該当する成人

①児童健全育成に熱意のある人

②保育士、社会福祉士または幼稚園・小学校・中学校・高校の教諭の資格を持つ人 ほか

※詳しい要件については、保健福祉課にお問い合わせください。

▼勤務条件

①月曜から金曜の平日

午後1時～午後5時15分

佐藤 明さん（会津若松市）

☎（29）6633

▼開催日時

1月21日（水）、
2月18日（水）

午後1時～午後3時

▼場所

町役場3階 日本間

▼その他

相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎（62）2111

人権擁護・行政相談委員合同相談会

町では、次の日程で人権擁護委員と行政相談委員の合同相談会を開催します。人権問題や法律についてこの機会にぜひご相談ください。

▼開催日時

2月5日（木）
午前10時～午後3時

▼場所

町役場3階 日本間

▼その他

相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎（62）2111

掲示板

告示

・第76号「平成26年度国民健康保険税変更通知書の公示送達に

②土曜日、学校長期休業中など
午前8時～午後6時15分
〈休日〉日曜、祝日

▼勤務内容

児童の生活支援、余暇支援、クラブの庶務会計

▼勤務場所

町内6児童クラブのいずれか

▼応募手続き

町指定の履歴書に記入し、写真を貼り付けて、2月13日（金）まで、保健福祉課に提出してください。履歴書は保健福祉課に備え付けてあります。

▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係

☎（62）2115

お知らせ

地籍図・字限図の閲覧を休止します

平成26年中の分筆や合筆などの土地異動を修正するため次の期間は地籍図・字限図が閲覧できなくなります。

▼閲覧休止期間

自 平成27年2月2日（月）
至 平成27年3月20日（金）

▼問い合わせ先

税務課 賦課係

☎（62）2113

ついて」（町民生活課国保年金係）

・第77号「平成26年度町県民税督促状の公示送達について」（税務課収納係）

・第78号「平成26年度固定資産税督促状の公示送達について」（税務課収納係）

・第79号「平成26年度国民健康保険税督促状の公示送達について」（税務課収納係）

・第80号「通知カード及び個人番号カード関連事務の委任に係る公示について」（町民生活課町民係）

・第81号「充当通知書の公示送達について」（税務課収納係）

・第82号「猪苗代町妊婦健康診査実施要綱の一部を改正する要綱」（保健福祉課健康づくり係）

公告

・第44号「抑留犬の公告について」（町民生活課環境係）

・第45号「抑留犬の公告について」（町民生活課環境係）

・第46号「農用地利用集積計画の公告」（農業委員会事務局農地係）

※告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧ください。それぞれ担当課に問い合わせください。

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故
発生状況（平成26年11月30日現在）

1 犯罪発生状況

町村別	年別			
	平成26年	平成25年	増減	増減率%
猪苗代町	53	53	0	0.0
磐梯町	11	18	-7	-38.9
裏磐梯	7	10	-3	-30.0
計	71	81	-10	-12.3

町村別 罪種別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	26年	25年	26年	25年	26年	25年
窃盗犯計	30	40	10	16	6	9
空き巣	2	1		1		
金庫破り	1					
事務所荒らし		1				
出店荒らし	1	1		1		
倉庫荒らし	3	1	4			
侵入盗その他	3	3	2			
置き引き	2	4				1
車上ねらい	2	3	1	1	6	1
部品ねらい	1					
脱衣場ねらい						1
自販機ねらい		1				
万引き	3	6				
職場ねらい						1
さい銭盗						
畑荒らし						
スキー・スノーボード盗		6		11		3
非侵入盗その他	10	11	3	2		2
自動車盗	1					
オートバイ盗						
自転車盗	1	2				
その他の乗り物盗						
暴行・傷害	6	3				
詐欺・横領	7	4	1	1		
遺失物等横領		1				
器物損壊	7	5			1	
その他の刑法犯	3			1		1
総計	53	53	11	18	7	10
増減	0		-7		-3	

○なりすまし詐欺に注意！家族や警察官、銀行協会職員などを装い、お金をだまし取る詐欺が増えています。話の中で、お金の手渡し・振り込みの指示があったときは、すぐに家族、知人か警察（110番）に相談してください。

2 交通事故状況

死亡事故	1	2	0	0	0	0
増減	-1		0		0	
人身事故	75	67	17	16	3	5
増減	8		1		-2	

○12月は、夜間・早朝に路面が凍結し始めスリップ事故が多発しています。スリップ事故を防ぐために①速度は控えめに②「急」のつく運転はしない③時間にゆとりを持った運転を心掛けましょう。

労働

県内の産業別最低賃金が
改正されました

No.	業種	最低賃金額 (時間額)
①	非鉄金属製造業	802円
②	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業（医療用計測器製造業（心電計製造業を除く）を除く）	753円
③	自動車小売業（二輪自動車小売業（原動機付き自転車を含む）を除く）	785円
④	計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具、時計・同部品、眼鏡製造業	787円
⑤	輸送用機械器具製造業	789円

※次の人には福島県最低賃金（689円）が適用されます。

・18歳未満または65歳以上の人

・雇入れ後3月末満の人で技能習得中の人

・主に清掃その他これに準ずる軽易な業務に従事する人

・②のうち、主に小物物品の包装などの業務に従事する人

■福島労働局労働基準部賃金室

☎024(536)4604

就職

職業訓練の施設見学会
「キャリアアップガイダンス」

会津職業能力開発促進センターでは、下記のとおり施設見学会を開催します。

●開催日時 27年1月13日（火）

●内容 当センターで実施する「新たな技能を習得するための職業訓練」について内容を説明します。

●対象者 公共職業安定所に求職登録している人で、職業訓練の受講が望ましいと判断された人

●受講料 無料

■会津職業能力開発促進センター開発援助課 ☎(26)0520

就職に向けて技能取得
職業訓練の受講生募集

会津職業能力開発促進センターでは、下記のとおり職業訓練生を募集します。

●募集訓練科名 C A D・N C加工技術コース（テクニカルオペレー

2015年

農林業センサスにご協力ください



平成27年2月1日現在で、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる「2015年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

平成27年1月中旬から農林業を営んでいる皆さんのところに調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

ション科）

●対象者 公共職業安定所に求職登録している人で、職業訓練の受講が望ましいと判断された人

●募集定員 6名

●受講料 無料

●募集期間 26年12月12日（金）～27年1月15日（木）

●選考日 27年1月19日（月）

●訓練期間 27年2月3日（火）～7月28日（火）

■会津職業能力開発促進センター開発援助課 ☎(26)0520

消 防

1月26日は
「文化財防火デー」です

昭和24年1月26日に、法隆寺金堂から出火した火災によって、世界的な至宝と言われた金堂の壁十二面に描かれた仏画の大半が焼損しました。このような被害から文化財を守るため、毎年1月26日を「文

化財防火デー」と定めて、文化財建造物等における防火運動を全国で展開しています。

文化財は国民の財産です。文化財愛護思想の普及と防火・防災意識の更なる高揚に努め、将来に継承すべき貴重な文化財を火災から守りましょう。

■猪苗代消防署 ☎(62)4433

防 犯

なりすまし詐欺などに
巻き込まれないために

福島財務事務所では、地域のコミュニティ活動や各種団体の会合などにお伺いし、「なりすまし詐欺」などの金融犯罪被害に巻き込まれないよう、日頃から注意していただきたい内容などをわかりやすくご説明します。講演料は無料ですので、お気軽にお問い合わせください。

■福島財務事務所理財課

☎024(535)0303

お詫びと訂正

広報12月号（No.650）の記事中に誤りがありました。
・9ページ「ご当地アイドル『バンディーズ』誕生！」の記事中「いなな」役の「渡辺春香さん」とあるのは「渡辺春花さん」の誤りです。
深くお詫びして訂正いたします。

毎週火曜日、午後7時まで
窓口業務の時間を延長しています

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、毎週火曜日、午後7時まで住民票・税証明発行などの窓口業務の時間を延長しています。

■総務課 行政管理係 ☎(62)2111

編集後記

明けましておめでとうございます。町民の皆さんには、昨年も取材や情報提供など、大変お世話になりました。ことしもよろしく願います。▼今月号では、新体操で全国優勝した吉田和真さんを紹介しました。皆さんは男子新体操を見たことがあるでしょうか。とても面白いので、まだ見たことがないという人は、ぜひご覧になってください。動画検索サイトにもたくさん動画がアップされています。フィギュアスケート好きなら、きっとハマりますよ。（矢森）

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
消息欄は削除しました。ご了承ください。

町の人口

26年12月1日現在の現住人口

人 口	14,983人
世帯数	5,047戸
出生	5人
転入	45人
死亡	26人
転出	25人

●町県民税	4期分
●国民健康保険税	7期分
●介護保険料	7期分
●後期高齢者医療保険料	6期分
●上下水道使用料	1月分

みんなの美術館

1月は千里小学校のお友達の作品です

Our Museum



書道「仲間」

全体的にバランスよく書けたと思います。特に上手に書けたのは「仲」の一画目です。太く、のびのびと書けました。習字は、心を落ち着かせて書くところが大好きです。



鈴木 羽椰さん(5年)



佐々木道郎さん(2年)

「チーターのジャングルのうち」

チーターと階段が特に上手にできました。チーターは、細かい部分を作るのに苦労したけど、家でも何回か作る練習をしたので、うまくできました。右のすべり台が特に気に入っています。



食生活改善推進員コーナー

～旬の野菜でカンタン料理～

No.211

ホウレン草の中華炒め (高血圧予防メニュー)



【材料】4人分

ホウレン草 2束・春雨 20㌔・卵 1個・長ねぎ 1/4本・しょうが 少々・サラダ油 大さじ1と小さじ1・ミニトマト 2個・A {塩 2㌔・しょうゆ 大さじ1/2・酒 小さじ2}

【作り方】

- ① 硬めにゆでたほうれん草は4㌔の長さに切り、熱湯でゆでた春雨は食べやすい長さに切っておく。
- ② 分量の半分のサラダ油をフライパンで熱し、いり卵を作りいったん取り出す。残りのサラダ油を入れて、みじん切りにした長ねぎとしょうがを炒める。
- ③ 香りが出てきたら①といり卵、Aを加えてさっと炒め器に盛る。ミニトマトを飾って出来上がり。

【一人当たりの栄養量】

エネルギー 98kcal、塩分 0.9㌔

■一口メモ■

長ねぎやしょうがなどの香味野菜は、香りを生かすことで調味料を減らすことができ、減塩につながります。